



鎌 広 第 3 0 号

令和 7 年 5 月 1 6 日

「民主と自治の会」

藤代 政夫 様

渡辺 俊彦 様

戸部 光枝 様

鎌ヶ谷市長 芝田 裕美



申し入れ「P F A S 問題について」(回答)

令和 7 年 3 月 3 1 日付けで申し入れのありましたこのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

1 P F A S 汚染の原因調査として下総基地での水質調査について

【回答】

採取場所と結果につきましては、令和 7 年 4 月 1 4 日から市ホームページで「下総航空基地における水質調査等について」として公表を行っております。

下総航空基地からの回答につきましても該当ページに公開しております。

なお、下総航空基地からの報告書にも記載がございますが、水路の系統調査を行い、排水口 7 箇所及び湧水 3 箇所で水質調査を行う予定でしたが、十分な水量を確保できず採水困難であったため、採水可能な排水口 4 箇所及び湧水 2 箇所で検査を実施しております。

参考のため、市ホームページで公表している下総航空基地からの回答書を添付いたします。

2 血液検査（P F A S 血中濃度）について

(1) 住民の血中濃度の検査では、米国科学・工学・医学アカデミーのガイダンスによる 7 種（P F O S ・ P F O A ・ P F H X S ・ P F N A ・ P F D A ・ P F U N A ・ N M e F O S S A）の P F A S を検査するのですか。

【回答】

鎌ヶ谷市では、病院で血液検査を行った方に対して助成をしておりますので、P F O S ・ P F O A 以外に検査項目の指定はしていませんが、現時点で血液検査を受けられた 1 0 名の方の検査項目は 7 種類です。

(2) 米国アカデミーは7種のPFAS合計で20 ng/mL 超で健康影響のリスクが高まると指摘しています。血液検査をしている方のPFAS合計の平均値は、PFOS+PFOA+PFHXS+PFNA 4種合計の平均値はどのくらいですか。

【回答】

令和7年5月7日から市ホームページで「PFASに係る血液検査の結果について」として項目毎の最大値、最小値、平均値及び中央値の公表を行っております。(別添参考資料参照。市ホームページで公表している血液検査結果)

(3) 7種合計の最大値は。4種合計最大値はどのくらいですか。

【回答】

令和7年5月7日から市ホームページで「PFASに係る血液検査の結果について」として項目毎の最大値、最小値、平均値及び中央値の公表を行っております。(別添参考資料参照。市ホームページで公表している血液検査結果)

(4) 20 ng/mL 超の方は何%ぐらいいらっしゃいますか。

【回答】

検査を受けた10人の方のうち9人が20 ng/mL を超過しております。

(5) 血中における7種のPFAS検査結果でPFOS・PFOA・PFHXS・PFNAなどはどのような値で検出されているのでしょうか。最も高い値のものは何でしょうか。

【回答】

令和7年5月7日から市ホームページで「PFASに係る血液検査の結果について」として項目毎の最大値、最小値、平均値及び中央値の公表を行っております。(別添参考資料参照。市ホームページで公表している血液検査結果)

3 水路や井戸水の調査について

(1) どうして今は水路も井戸もPFOSとPFOAの調査でPFHXSを調べないのでしょうか。

【回答】

血液検査の結果を踏まえ、今年度採水調査を予定している井戸の所有者に対し、地下水におけるPFHXSの数値を測定するための試験的な調査であることを説明した上で承諾を得られた井戸についてPFHXSの水質調査を実施することといたします。

(2) スtockホルム条約でPFOSは2009年に、PFOAは2019年に、PFHXSは2022年に禁止されています。(PFNAは一部の国では規制されている)。今後原因究明また、健康フォローのためにも水路・地下水・土

壤の調査では最低P F A S 4種類の調査が必要なのではないのでしょうか。

【回答】

ストックホルム条約では、使用については禁止されておりますが、地下水の指針値がP F O S・P F O A以外に設定されておられませんので、測定結果についてのフォローアップを行うことができません。そのため、(1)で回答いたしましたP F H x Sの水質検査に関しましても試験的に実施することとなります。

総教空群後第57号
令和7年3月28日

千葉県知事
柏市長
鎌ヶ谷市長 殿
白井市長

下総教育航空群司令
(公 印 省 略)

下総航空基地における水質調査等について（通知）

水保第770号・柏環環第1163号・鎌環第724号・白環第155号（令和6年8月29日）により依頼され、総教空群後第162号（令和6年10月24日）により実施することとした標記について、下記のとおり結果を通知します。

記

1 水路の系統調査

既存の調査結果及び今回実施した水路の系統調査の結果、排水口7か所、流入口3か所及び湧水3か所並びに排水の流向を確認しました。概略については別図のとおりです。

水路の系統の細部については基地の運営上、回答は差し控えます。

また、排水口1からの排水は、千葉県が令和6年6月17日に調査を実施した水路A-①の地点に接続されていることを確認しました。

2 水路における水質調査

排水口3か所及び湧水1か所については十分な水量を確保できず採水困難であったため、千葉県、柏市、鎌ヶ谷市及び白井市と採水場所について調整のうえ、3月5日（水）、採水可能な排水口4か所及び湧水2か所において水質調査を実施しました。

水質調査の項目及び方法については、水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について（環水大水発第2005281号・環水大土発第2005282号）及び要調査項目等調査マニュアル（水質，底質，水生生物）（環境省水・大気環境局水環境課。平成20年3月）に準じて行いました。

具体的な採水場所及び調査結果は次のとおりであり、排水口3か所においてPFOS及びPFOAが、公共用水域における暫定指針値（PFOS及びPFOAの合計値50ng/L）を超過しました。

なお、今回採水できなかった排水口3か所については、普段から水流が無く、相当の降雨時のみ、水流が発生する状況です。

採水場所	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS・PFOA 合計 (ng/L)
排水口1	4100	390	4500
排水口2	97	5.7	100
排水口3	0.5	1.5	2.0
排水口5	1700	24	1700
湧水2	0.8	1.5	2.4
湧水3	20	2.3	23

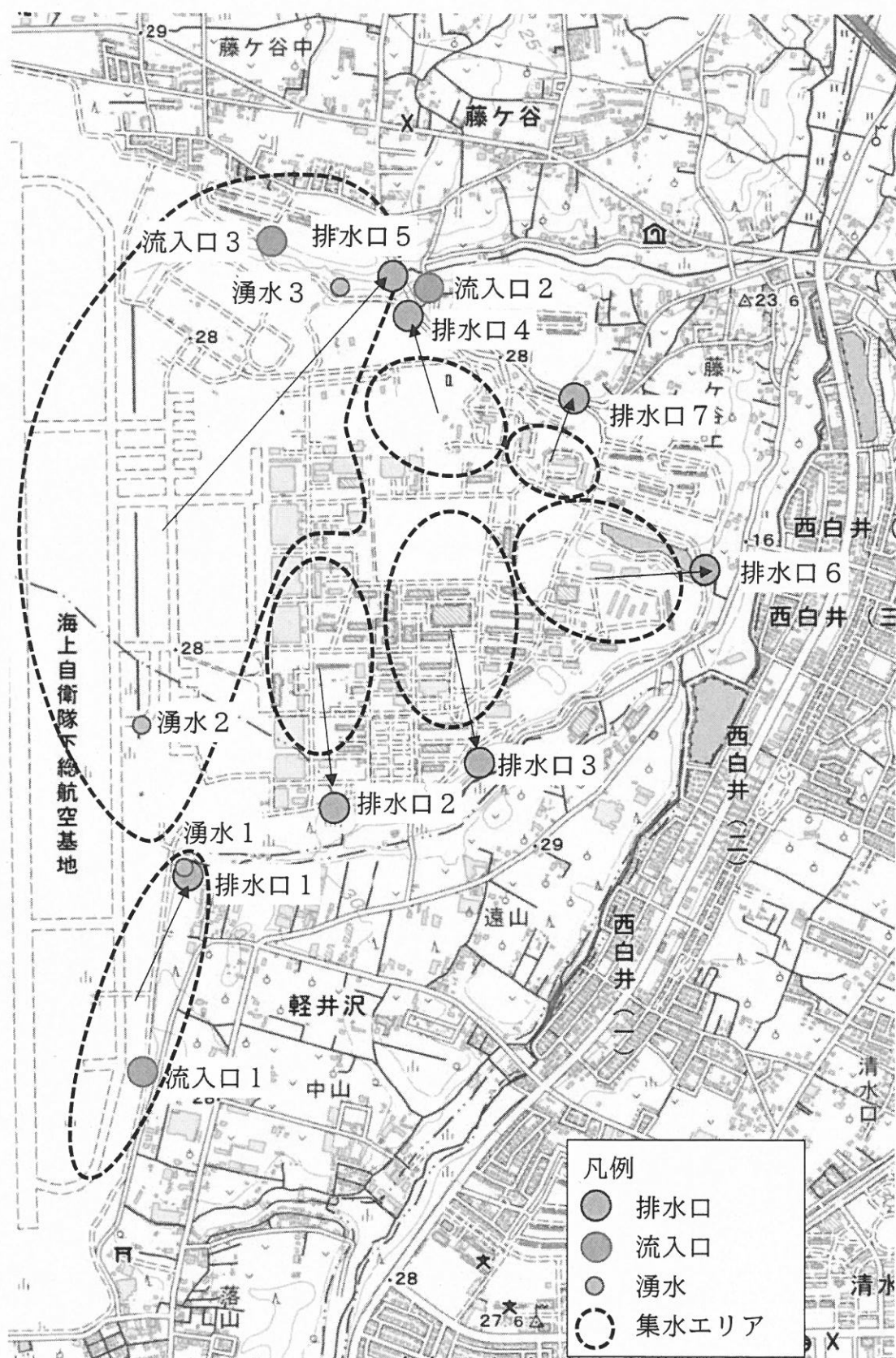
（有効数字2桁）

3 今後の方針等

下総航空基地としては、今回の調査結果や関係自治体からの要請等も踏まえた上で、引き続き、必要な対応を行ってまいります。

添付書類：1 別 図

2 計量証明 6部



(国土地理院地図を加工)

検査結果								
	PFOS	PFOA	PFHxS	PFNA	PFDA	PFUnA	N-MeFOSAA	
単位	(ng/mL)							
平均値 (※1)	24.3	5.9	63.3	1.2	0.3	0.8	0.1未満	
最大	66.3	12.5	172.3	1.8	0.6	1.1	0.1未満	
中央値 (※2)	10.3	3.9	20.7	1.0	0.3	0.7	0.1未満	
最小	6.1	0.8	9.7	0.6	0.2	0.3	0.1未満	

※1 平均値：合計値を検査人数で割って得られる値

※2 中央値：数値を順に並べたときに順番が真ん中になる値